

見上げてください！私たちが作っているものが分かりますか？そう、夢にまで見たマイホームです！私たちニホンリスが住む家は二種類あります。木の幹に空いた穴を家にするのもあれば、高い所の木枝に葉っぱで巣を作ることもあります。

木に作った巣穴は頑丈で安全なので、住まいとして理想的と言えます。しかし、相当運が良くなければそこに住むことはできないでしょう。大きな木が生い茂る森であっても、穴の空いた木は滅多にありません。

もし木の上に、丸っこくて大きく、見事に形作られた草の塊を見つけたら、それは恐らくリスが葉っぱで作った巣です。巣を観察するのは容易ではありません。多くの場合、木の葉に上手く溶け込んでいるからです。

リスの巣作り

ニホンリスが巣を作るのは、幹から生える太い枝の分かれ目の部分です。土台は約 50 センチの大きさで、巣の外部は小枝で覆われ、中は乾いた草、樹皮、羽根など柔らかい材料が詰まっています。全長が 50 センチあっても、リスの巣は生い茂る葉に溶け込んでいるので、通り過ぎても気づかないことが多いです。ニホンリスは木の高い所に巣を作るだけでなく、木の空洞に巣穴を作ることもあります。